

大阪府スマートヘルスシティ 実現に向けた取組

コーディネーター

Deloitte.
デロイトトーマツ

1

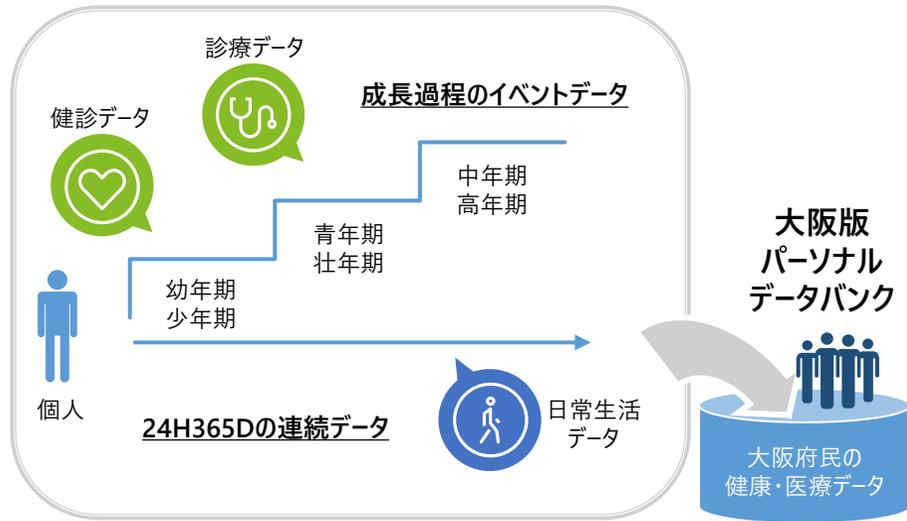
大阪府内における健康課題の解決
(平均寿命/健康寿命の延伸・医療費の適正化)

2

大阪発公民共同型ビジネスモデルの開発・展開

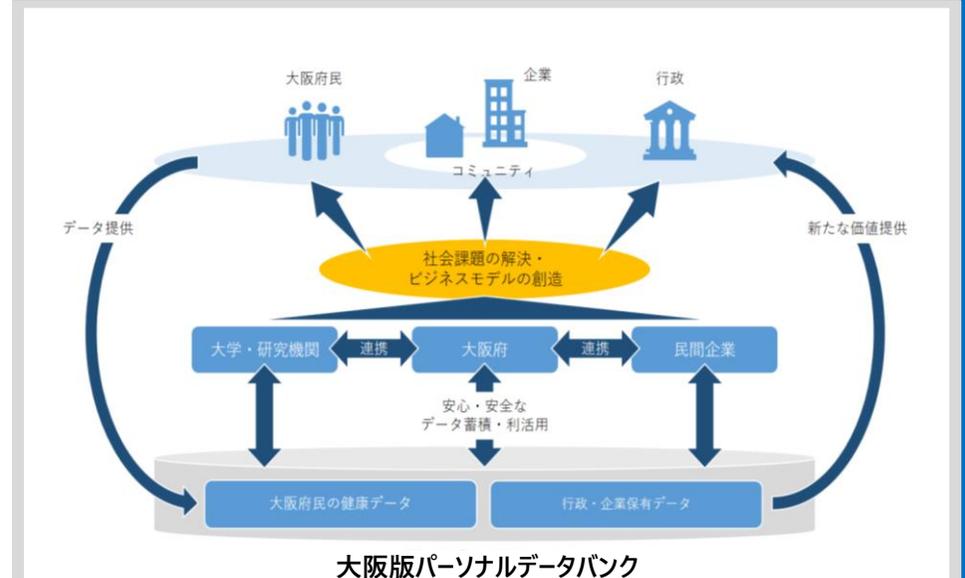
- ①大阪府民のQoL向上、②健康寿命の延伸を通じた社会保障費の適正化、③大阪発・次世代型デジタルヘルスビジネスの創造を実現します

PHR事業



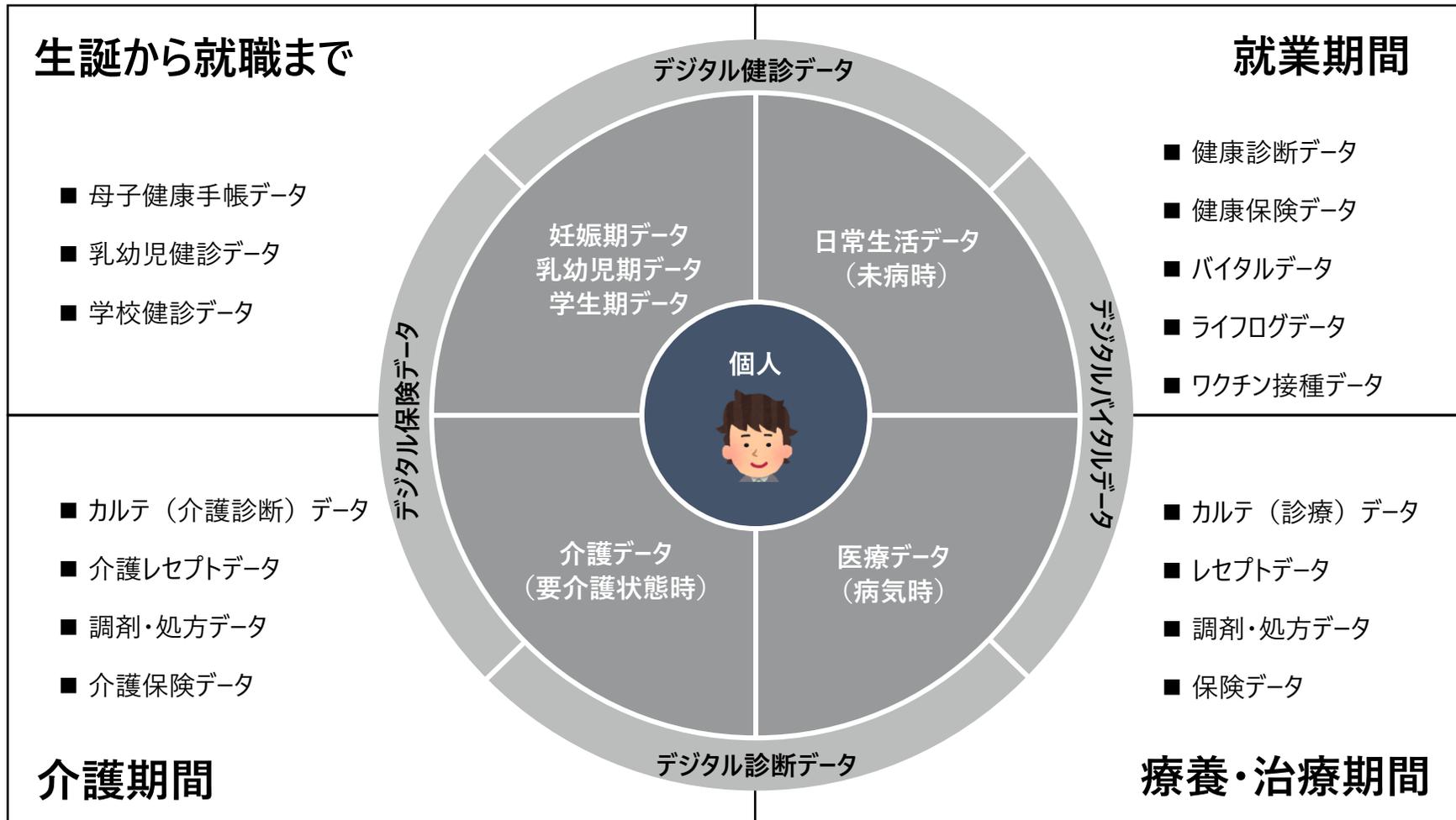
個人に紐づく健康・医療データを可視化することで、府民が自身の健康状態を把握し健康増進・疾患予防のための行動へ繋げることで**府民のQoL向上と健康寿命延伸を通じた社会保障費の適正化**を実現する。
また、**府民の健康データを継続的に蓄積・分析することが可能なデータ流通の仕組み（データプラットフォーム・データ連携ルール等）を構築**する。

ビッグデータ事業



蓄積されたデータを**安心・安全に利活用**し、**産官学横断で社会課題を解決**するとともに、**新たな次世代型デジタルヘルスビジネスを創出し**、府民の健康増進に寄与するだけでなく、**大阪発の新たなソリューションを世界に発信**する。

大阪府における健康課題の解決とビジネスモデル構築を実現するために、大阪府民のライフステージ全般で活用される日常生活や医療、介護などのヘルスケアデータが統合され、利用可能な状態を目指します。



大阪府内におけるスマートヘルス事業を立ち上げ、かつ継続的なものとするために、大きく4つの段階を経ることを想定しています。

阪南市における実証実験スコープ

1

スマートヘルスケア
サービス事業
【スマートヘルスPF】

健康診断データを起点とする健康維持・増進サービスプラットフォームを構築するとともに健康サポートサービス企業と連携し、地元商店、地元飲食店売上拡大、地域集客プロモーション活動を支援する

- 健康診断データを起点とする**スマートヘルスサービスプラットフォーム構築**
(運動や食事データ等のライフログデータ・バイタルデータと医療データを連携)
- 健康サポート企業及び、個人から**サービスプラットフォーム利用料**を獲得する

2

スマート医療Bigデータ
サービス事業
【大阪パーソナルヘルスバンク】

大阪府下における医療Bigデータ（健診データ、ライフログデータ、バイタルデータ、診療データ、レセプトデータ等）を収集、格納する**大阪パーソナルヘルスバンク（以下、OPHB）**を整備、匿名加工を行い、下記サービス対象者・事業者へ連携・提供することを通じて**データ使用料**を獲得する

3

スマート医療・介護
サービス事業
【OPHB+リモート診療PF】

医療Bigデータ(健診データ、日常生活バイタルデータ、過去診療データ)を活用した次世代型**医療・介護オンライン診療プラットフォーム**を構築し、医療機関、介護施設へ下記サービスを提供することで**プラットフォーム使用料、付帯サービス収益**を獲得する

- オンライン診療プラットフォーム構築による遠隔治療実現支援事業を行う
- 医療Bigデータを活用したオーダーメイド医療実現支援事業を行う

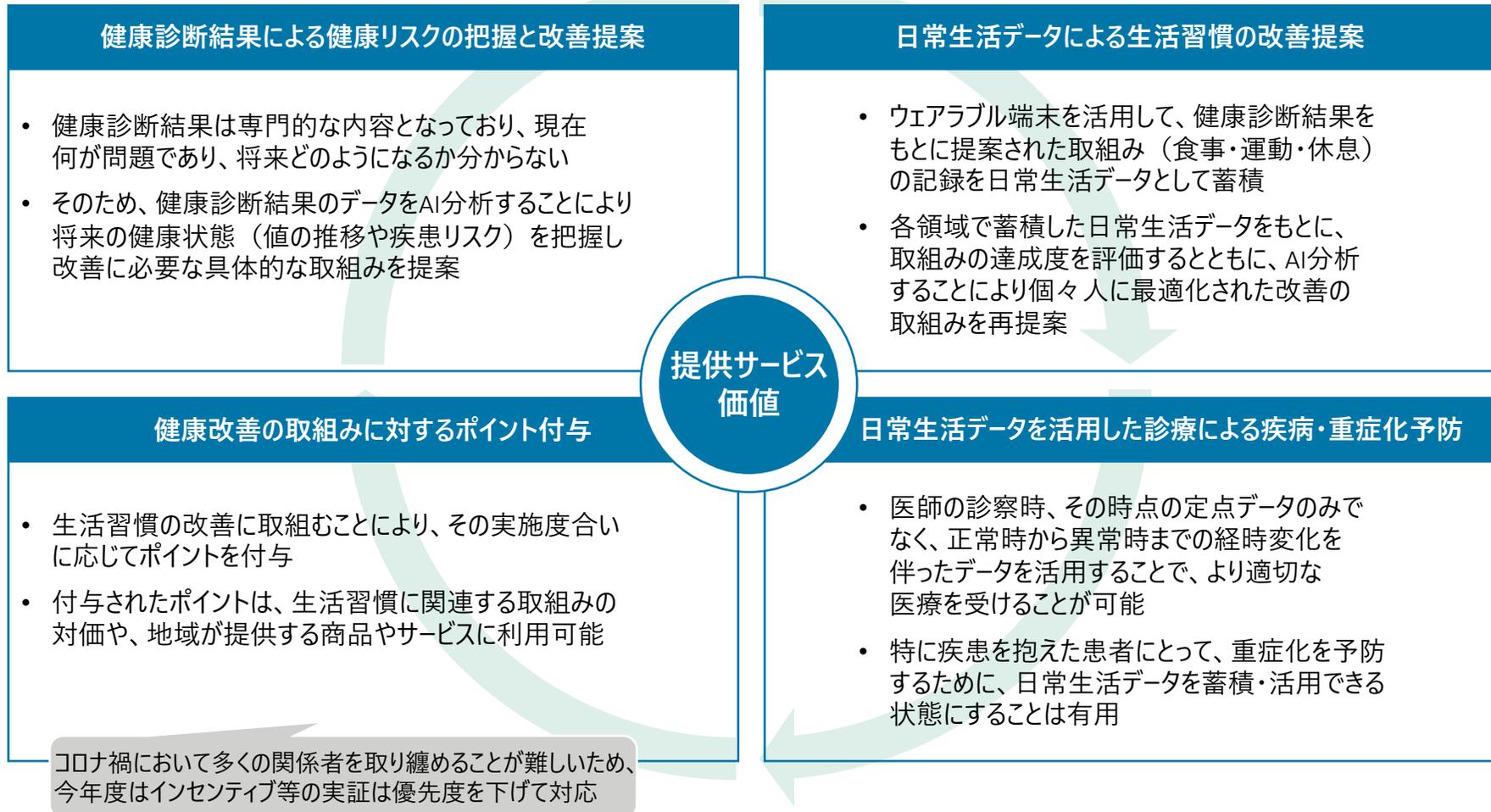
4

スマート創薬・研究支援
サービス事業
【OPHB+AI分析PF】

医療Bigデータ2次利用対象となる医薬品会社、医療機器製造会社、保険会社よりデータ分析支援業務を受託し、AIデータ分析サービスの提供を通じて**業務サービス収益**を獲得する

- 創薬プロセスの効率化支援
- 治療効果や副作用の発生解析などへの活用を支援
- ビッグデータ分析サービスを通じた保険会社における新商品開発や保険引き受け最適化を支援

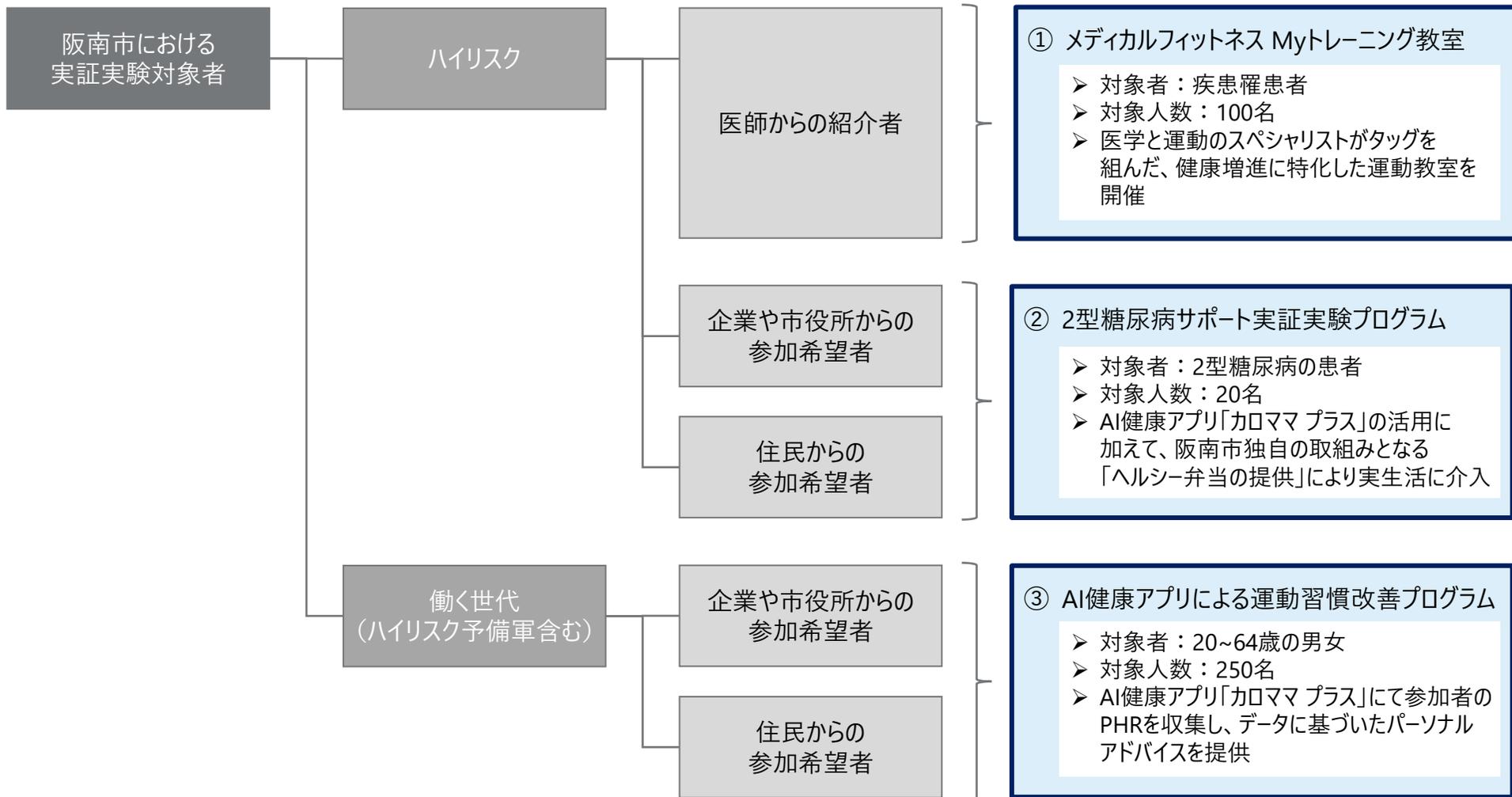
本実証実験では、阪南市民に対してスマート・ヘルスケア・サービス提供することで、住民に新しい価値を実感していただくとともに、持続可能なスマートヘルスシティの実現について検証します。



阪南市市民の健康寿命の延伸・健康増進を目的として、疾患予防、特定疾患の重症化予防、フレイル予防に関する取組みを実施します。

実証テーマ	目的	<ul style="list-style-type: none"> • 阪南市民の健康寿命の延伸 • 阪南市における医療費の適正化
	対象者	阪南市在住の男女 <ul style="list-style-type: none"> • 働く世代（40～60歳代が中心） • 高齢者
	施策効果	<ul style="list-style-type: none"> • 特定疾患の重症化予防 • 生活改善による疾患予防（糖尿病） • フレイルの予防
実証フィールド	場所	阪南市全域
	時期	2021年9月～2022年3月

阪南市の住民および企業に勤務されている方が参加して生活習慣を改善いただくことで、阪南市における医療費や企業健保における支出の適正化に取り組めます。



OSPF法人会員であるコガソフトウェア様、大塚製薬様、リンクアンドコミュニケーション様、池田泉州銀行様と連携し、以下の実証実験を実施または計画中です。

実証実験	OSPF参画企業	実施概要	2021年					2022年		
			8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
① メディカルフィットネス Myトレーニング教室	<ul style="list-style-type: none"> コガソフトウェア 大塚製薬 	<ul style="list-style-type: none"> 医師から特定疾患の患者に対して参加提案し、生活習慣の改善を促す 関西医科大学とミズノ社と協業し、健康増進に特化した運動教室を実施 	参加募集	実施				評価・報告		
② 【AI健康アプリ×ヘルシー弁当×オンライン健康面談】 2型糖尿病サポート 実証実験プログラム	<ul style="list-style-type: none"> リンクアンドコミュニケーション 池田泉州銀行 	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断の結果をもとに、2型糖尿病の患者、もしくは可能性のある方を抽出 AI健康アプリ+ヘルシー弁当を提供することで、デジタル×リアルのサービスを提供し、生活習慣の改善を促す 		参加募集	実施				評価・報告	
③ AI健康アプリによる 運動習慣改善プログラム	<ul style="list-style-type: none"> リンクアンドコミュニケーション 池田泉州銀行 	<ul style="list-style-type: none"> AI健康アプリで収集した、食事や運動、睡眠などのPHRを分析し、個々人にパーソナライズされた運動提案を実施 コロナ禍における運動不足を改善し、フレイル予防に寄与 			参加募集	実施				来年度以降を予定 評価・報告は

OSPF法人会員であるコガソフトウェア様、大塚製薬様、リンクアンドコミュニケーション様、池田泉州銀行様と連携し、以下の実証実験を実施しています。

① メディカルフィットネス Myトレーニング教室

【実施主体】

- OSPF法人会員：コガソフトウェア、大塚製薬
- 協賛：関西医科大学、ミズノ、泉佐野泉南医師会 他

【実施内容】

開講式

- バイタルチェック
- 関西医科大学によるセミナー
- 体組成、血液年齢、からだのゆがみ等を計測
- トレーナーによる個別アドバイス

トレーニング教室

- 週1回（3か月）ミズノのトレーナーが運動指導

閉講式

- バイタルチェック
- 体組成、血液年齢、からだのゆがみ等を計測
- トレーナーによる個別アドバイス

② 2型糖尿病サポート実証実験プログラム

【実施主体】

- OSPF法人会員：リンクアンドコミュニケーション、池田泉州銀行
- 協賛：阪南市商工会、はーと&はあとライフサポート

【実施内容】

セミナー

- 現地＋オンラインによる実施内容説明
- 血液検査の実施

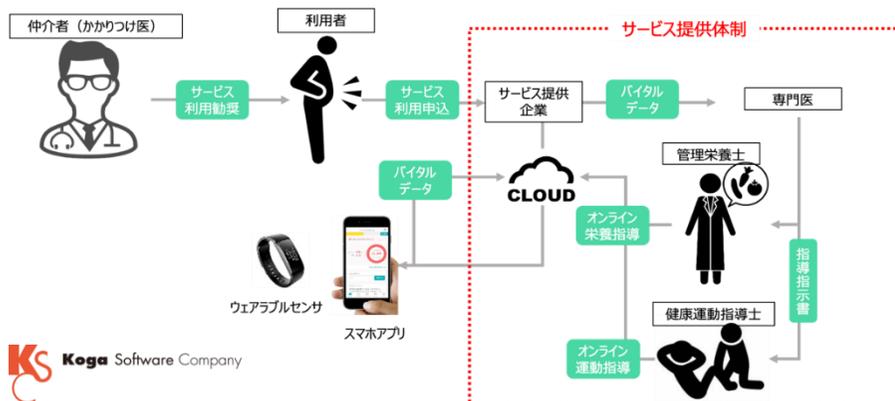
プログラム実施

- AI健康アプリ「カロママプラス」による生活習慣改善の提案
- 28食分のヘルシー弁当の提供
- 管理栄養士とのオンライン面談1回＋チャットでの支援2回

結果報告

- 血液検査の実施
- プログラム実施前後の血糖値などの数値改善結果を報告

【メディカルフィットネス サービス概要図】



スマートフォン

AI健康アプリによる
デジタルヘルスケアサービス

を利用した2型糖尿病サポートプログラムを体験して
コロナ禍における生活習慣を見直しましょう！

「カロママ」による生活習慣改善アドバイス

- ▶ 食事・睡眠・運動の健康管理をアプリ1つで行えます



パーソナルAI管理栄養士
カロママ

カロリーも
栄養バランスも
バッチリ！

1日の目標運動量
達成です！

さらに…

- ▶ 管理栄養士とオンライン相談
- ▶ 28食分（1日1食）の冷凍宅配弁当をプレゼント！

<お食事例>



鶏肉の南蛮漬け 赤魚の煮付け



令和3年度 大阪スマートシティパートナーズフォーラム事業 **28食分の食事付き!**

働く世代の健康づくりを応援します!

AI健康アプリ×ヘルシー弁当×オンライン健康面談 2型糖尿病サポート実証実験プログラム

主催：阪南市
協賛：株式会社リンクアンドコミュニケーション、株式会社はーと&はあとライフサポート、デロイトトーマツグループ (有限責任監査法人トーマツ)、大阪府

実施期間 2021年10月27日～2022年1月31日 (申込期限 10月20日)

対象者 20～65歳の阪南市住民または市内勤務の、2型糖尿病の方
(※詳細は裏面の参加条件をご確認ください) **【阪南市だけの特別オファー!】**

参加費 無料
生活習慣改善アドバイス × 28食分の食事 × オンライン面談

知っていますか?

糖尿病患者が、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に感染して発症した場合、血糖コントロールが不良であると重症化リスクが上昇するという調査結果 (出典：米国糖尿病学会) が発表されました。

コロナ禍において生活様式が大きく変わる中で、**食事や運動等の生活習慣の見直しが必要**になっています。

コロナ禍で変化する生活様式

- 外出控え
- 在宅勤務
- 運動不足
- 疾患

これまでとは違う新しい習慣が必要

スマートフォン × **AI健康アプリによるデジタルヘルスケアサービス**

を利用した2型糖尿病サポートプログラムを体験して
コロナ禍における生活習慣を見直しましょう!

「カロママ」による生活習慣改善アドバイス

- ▶ 食事・睡眠・運動の健康管理をアプリ1つで行えます
- ▶ カロリーも栄養バランスもバッチリ!
- ▶ 1日の目標運動量達成です!

さらに…

- ▶ 管理栄養士とオンライン相談
- ▶ 28食分 (1日1食) の冷凍宅配弁当をプレゼント!

＜お食事例＞

Link & Communication

▶ プログラム詳細、応募方法については裏面をご覧ください。

2型糖尿病サポートプログラムとは?

2型糖尿病サポートプログラムを体験して3カ月で生活習慣を改善しよう! あなたに合ったきめ細かいアドバイスが可能です

- ✓ AI健康アプリ「カロママプラス」を使って、あなたの生活習慣を記録すると、すぐにアドバイスが返ってきます
- ✓ さらに28食分のヘルシー弁当プレゼント+オンライン面談が付いた阪南市在住の方・市内勤務の方向けの特別プログラムです

実施スケジュール

- 1 実施内容のご案内** 10月27日 (水) に開催予定 (現地+オンライン開催・録画視聴提供予定)
- 2 生活習慣の改善** 3カ月間実施
 - 血液採取 (ご自宅に採血キットをお送りします)
 - 「カロママ」による生活習慣改善アドバイス
 - 28食分 (1日1食) のヘルシー弁当をプレゼント (11月中旬～12月末予定)
 - 管理栄養士とのオンライン面談1回 + チャットでの相談2回
 - 血液採取 (ご自宅に採血キットをお送りします)
- 3 実証結果のフィードバック** プログラム実施前後における血液採取結果を通知

応募要項

参加条件 20～65歳の阪南市住民または市内勤務の、2型糖尿病の方

- ▶ 直近1年間の健康診断にて①に該当しており、かつ②に当てはまることをご確認ください。
 - ① 空腹時血糖値126mg/d以上 又は HbA1c(NGSP)値が6.0%以上
 - ② 腎臓障害者がいない方 (健康診断を確認した結果、ご参加をお断りする場合があります)
- ※ 通院中の方は必ず医師にご相談ください。上記に該当する場合でも、インスリンを使用している方、または医師から参加許可を得られない方はご参加いただけません。
- ▶ 申込完了後、上記該当の健康診断の受診結果をご提出いただきます。

参加人数：先着20名様 (阪南市在住の方を優先)
参加費：無料 (通信費等は参加者負担)

申込方法 申込期限 10月20日まで

- 1 スマートフォンで右のQRコードを読み込んでください
- 2 応募サイトにアクセスします
- 3 応募サイトからお申し込みください
- 4 返信メールが届いたら申込完了です (返信メールが届くまで最大1日掛かることがあります)

お申し込み方法などのお問い合わせ先はこちら hannan_healthcare@tohmatu.co.jp

2型糖尿病サポート実証実験プログラム 事務局

2型糖尿病サポート実証実験プログラムにおいては、以下の体制にて実証実験を推進しています。

役割 (タスク)	大阪府	阪南市役所	阪南市商工会	デロイト・トーマツ	リンクアンドコミュニケーション	はーと&はあと ライフサポート	池田泉州銀行 (阪南支店)	参加者 (阪南市民等)
座組の検討	○			○				
実証実験の企画検討	△ (官民間の調整)	△ (レビュー・承認)		○ (全体取纏め)	○ (企画詳細化)	○ (提供メニュー検討)		
募集要項の作成				○				
参加者募集／応募	○ (阪南市企業訪問)	○ (ホームページ公開・ 公共施設への掲示)	○ (阪南市企業の紹介)	○ (阪南市企業訪問)			○ (募集要項の配布)	○ (応募)
参加者への事務対応				○ (事務局)	○ (質問対応等)	○ (質問対応等)		○ (問合せ)
実証実験プログラム開始にあたっての詳細説明	△ (陪席)	△ (陪席)		△ (議事進行)	○ (説明)	○ (説明)		○ (説明会参加)
実証実験プログラムの実施				△ (事務局)	○ (健康アプリ提供)	○ (ヘルシー弁当提供)		○ (サービス利用)
結果検証	○ (アンケート作成)	○ (アンケート作成)		○ (アンケート作成)	○ (アンケート作成、 結果検証)	○ (アンケート作成)		○ (アンケート回答)
結果報告	○ (報告書確認)	○ (報告書確認)		○ (アンケート結果取纏め、 報告書作成)	○ (検証結果提供)			

阪南市における取組みに関心がある自治体ございましたら、是非ご連絡をお願いいたします。詳細についてご説明に参ります。

大阪府内の43市町村、大学・研究機関、民間企業が連携し、スマートヘルスシティ実現に向けた取組みを推進していきましょう。

End of Material